



代議員会 長岡・三島大会に寄せて

— 新たなパラダイムの創出を —

新潟県小学校長会長 吉田 隆

戦後最大の国難とも言える新型ウイルスとの闘いの中で、先の見えない新年度の幕開けとなりました。記念すべき第80回目となる新潟県小学校長会代議員会は、初の書面会議での実施を余儀なくされました。1年前から準備を進めてこられた開催地の長岡市三島郡小学校長会の皆さんの無念さは、察して余りあります。

終戦直後、当会が教育会から校長会と改称して74年間、「研究と実践」を旗印に、会員の英知と組織の総力を結集して、本県教育の充実・発展に大きな成果を上げてきました。しかし、現在、教育の根本とも言える子ども同士の学び合いが容易にできない状況に直面しています。そのような状況下で新学習指導要領が全面实施となり、さらに働き方改革も急務です。正解のモデルのない複数の問題解決が同時に求められる今、「研究と実践」の在り方にも新たなパラダイム（概念、ものの見方・とらえ方）の創出が必要ではないでしょうか。

例えば、直接顔を合わせなくとも情報共有や組織運営が行える方法を速やかに研究し、具現化することです。既存のツールであるホームページの更なる活用を進めると共に、新たに遠隔会議システムの導入を急がなければいけません。

また、異質なものを結び付ける視点が重要です。「三密」を避けながら、いかに学級・学年の集団づくりを行うか。働き方改革を推進しながら、いかに教育の質を維持・向上させるかなど、単純な二者択一ではなく、子どもたちの人格の形成という教育の目的を見失うことなく、新たな形を創り出していく必要があります。

ピンチをチャンスに変えられるかは、我々校長の発想力と実行力にかかっており、校長会の組織力が今こそ試されています。この難局を乗り越える姿を、児童・保護者・地域に示していくことで、県民・市民からの学校への信頼、校長会への信頼を確固たるものにしていきましょう。

終わりに、本大会の準備を進めてこられました長岡市三島郡小学校長会の皆様へ感謝と敬意を表するとともに、日頃よりご指導・ご支援いただいている新潟県教育委員会、新潟市教育委員会、新潟県中学校長会、並びに物心両面から支えていただいている関係6団体の皆様へ改めて御礼を申し上げ、挨拶といたします。